

今週のビルマのニュース
2010年9月10日【1033号】

軍政トップが中国を訪問

・中国を訪問中の軍政トップ・タンシュエ上級大将は8日、胡錦濤国家主席と会談した。胡主席は総選挙実施への支持を表明した(8日時事ほか)。

ワ州で緊張高まる 政府職員など撤退

・軍政はワ州連合軍(UWSA)などの支配領域があるシャン州東部に国軍兵士を派遣し、同地域から政府職員を撤退させた。UWSAも多くのワ人が住むタイ国境に近いシャン州南部に兵士を送った模様。UWSAは、新憲法に従い軍部を国境警備隊に編入させろという軍政の要請を拒否している。一方、同じく国境警備隊への編入を拒否しているカチン独立機構(KIO)は、国境警備隊問題が解決しない限り支配地域内に総選挙の投票所を設置させないと表明した(7日・9日イラワディほか)。

ハンガリーが国連調査委設置を支持 6か国目に

・ビルマで「人道に対する罪」などが起きている疑いについて、ハンガリー政府が国連による調査委員会設置を支持することが明らかになった(6日欧州議会ビルマ議連プレスリリース)。また全ビルマ僧侶連盟など国内の3つの団体が6日、国連による調査委設置は不可欠だとする合同声明を出した。

【国連調査委員会設置とは】軍政指揮下で国軍が民間人を狙って攻撃を仕掛けたり、強制労働の使用や少数民族女性の強かん等深刻な人権侵害が組織的かつ広範に行われている疑いを国連が正式に調査すること。国際刑事裁判所(ICC)等への付託の準備とも言える手続きで、現在英米を含め6か国が支持。

米ASEAN首脳会議が開催へ

・米政府は3日、国連総会開催に合わせて24日にニューヨークで、二回目となる米ASEAN首脳会議を開くと発表した(3日ホワイトハウス)。

注目の報告書

・「軍政の残酷な『課税』による被害」ビルマ人権記録ネットワーク(ND-Burma)
<http://www.nd-burma.org>

・「2010年ビルマの経済～基本的データを見直す」ショーン・ターネル准教授(マッカーリー大学)
軍政は公式レートを使った会計操作によって財政赤字であるように発表しているが、実勢レートで計上

すれば対GDP比約15%の財政赤字となることのほか、GDP成長率(08～09年)の現実的な試算や、政府支出のうち防衛費や医療・教育費が占める割合、外貨準備高など興味深いデータを掲載。

ビルマへの政府開発援助(ODA) 約束状況など

9月2日 「人材育成奨学計画」のため3億200万円を限度とする無償資金協力

8月31日 ランゲーン(ヤンゴン)管区での僧院学校建設のため草の根・人間の安全保障無償資金協力2件、それぞれ約10万ドル

イベント情報

・「カタログハウスの学校」セミナー『ビルマVJ消された革命』上映会、講師:土井香苗(ヒューマン・ライツ・ウォッチ東京ディレクター)(新宿・カタログハウス本社ビル、18日14時～)

・ビルマ・タイ・日本料理会「第1回料理を通して知るビルマ/ミャンマー」J-FUNユース主催(目黒区緑ヶ丘文化会館、19日11時～)★12日までに申込

・日本ビルマ救援センター2010年夏国境訪問報告会(大阪・弁天町市民学習センター、23日14時)

・第14回ビルマ市民フォーラム総会 総選挙を前にした最新情勢「希望もなく、やる意味もない、ビルマの儀礼的総選挙(仮)」根本敬ほか(文京シビックセンター内5階会議室、25日18時半～)

・第11回ビルマの国民的行事「ダディンジュ祭」主催:国民民主連盟(解放地域)日本支部(日比谷公園 小音楽堂・広場、26日11時～)

もっと詳しい情報は

きょうのビルマのニュース(平日毎日更新)
<http://www.burmainfo.org/news/today.php?mode=2>

Twitter公式アカウントはBurmaInfoJapan

ビルマ情報ネットワーク
<http://www.burmainfo.org>

お問い合わせ

ビルマ情報ネットワーク 秋元由紀
yuki@burmainfo.org 080-2006-0165